

TOKYO働き方改革宣言

従業員のライフワークバランスの推進を目指して、働き方改革に全体的に取り組めます。

平成30年2月9日
株式会社アップライト

目標

働き方の改善

時間外労働一人あたり月平均20時間以下を目指す。

休み方の改善

全社員が積極的に休暇を取得できるような職場の風土を作り、年次有給休暇取得率50%を目指す。

取組内容

働き方の改善

- ・フレックスタイムを導入し、効率的に時間配分を行うことで残業を軽減する。
- ・多様かつ柔軟なワークスタイルにも対応できるよう、短時間勤務制度を導入する。
- ・多様な働き方を推進するため、在宅勤務制度を導入する。
- ・定期的な管理職による面談を実施し、必要に応じて業務分担の見直しを検討する。

休み方の改善

- ・当社の創立記念日の10月19日を休業日と制定し、勤労者の心身の疲労回復を図る。
- ・勤続年数に応じてリフレッシュ休暇を導入する。
- ・管理職に対し部下の休暇取得状況を定期的に提供する。
- ・管理職による声掛けなど、休暇を取得しやすい雰囲気を作る。